

2010.8.7-10 烏帽子岳ー笠が岳縦走
友野晴夫（単独）

タイム：

8/6、成瀬 11:30ー八王子 0:40ー

8/7、一信濃大町 5:15==タクシー==高瀬ダム 6:10
・・・烏帽子小屋 11:20（素泊 6000 円）
烏帽子岳往復

8/8、烏帽子小屋 4:40・・・野口五郎岳 7:40・・・水晶小屋 10:20
・・・水晶岳 11:00
・・・鷲羽岳 13:40・・・三俣山荘 14:50（素泊 5500）

8/9、三俣山荘 5:15・・・双六小屋 7:40
・・・抜戸岳分岐 12:40・・・笠が岳小屋 14:40（素泊 6000 円）
笠が岳往復

8/10、笠が岳往復
笠が岳小屋 5:15・・・分岐 7:20・・・杓子平 8:00
・・・笠新道登山口 11:00・・・新穂高温泉 11:55
13:40==バス==松本 17:00ー町田 20:00

小屋泊まり、素泊まり 3 泊
装備：食料 11 食分

8/7、八王子駅より夜行鈍行の指定席列車に乗る。
日本酒で一杯やり、ぐっすり寝る。
翌朝、信濃大町からタクシー 2 人の乗合いで高瀬ダムに行く（4000 円×2）。
乗り合わせた若者はテントで槍まで行くという。



ダムから歩き、トンネルを抜け、濁沢の水場で朝食のおにぎりを食う。
ここから急登。前後の入山者は 20 名程度。追いつ追われつで登る。
曇りがちなので、余り暑くなく快適に登れるが、後半は荷物（11 食分）がこたえる。

樹林の中を登りつめて、午前中に烏帽子小屋に着く。



小屋に入り、少し昼寝をしてから、烏帽子岳ピストンに行く。
烏帽子の直下は鎖場の岩登りで面白かった。



コマクサのお花畑もあり、頂上では晴れ、展望が良かった。
往復で2時間かかった。



夕方はテント場方面へ小屋のサンダルで散歩。
良く晴れ渡り、これから行く三つ岳が良く見えた。
燕岳、大天井岳も見えた。



小屋はすいていて、1名1つのフトン。フトンがきれい。
自炊場も使いやすい、水は1リットル、200円。

